iStorage NSシリーズ

NS250/NS46P/NS25P/NS15PG/NS150h/NS460/NS47P
NS26P/NS470/NS48P/NS260/NS27P/NS480/NS28P/NS49P

管理者ガイド
（詳細編）

第15.0版　2009-7-16

改版履歴

版数／改訂日	改訂内容
第 1.0 版 2006/3/1	初版
第 1.1 版 2006/6/1	「3.3.1 セキュリティ（認証方法が Apple 暗号化のとき）」 「6.5 記憶域管理ツールに関する注意事項」を「6.5 ファイルサーバーリソースマネージャに関する注意事項」に変更
第 2.0 版 2006/7/20	「10 プリンタサービス」に iStorage NS46P を追記
第 3.0 版 2006/9/22	「3 AppleTalk 共有」に注意とプロトコルの有効化について追記 「5 NFS 共有」に注意とサービスの起動方法について追記 「10　プリンタサービス」に iStorage NS15PG/NS25P を追記
第 4.0 版 2006/10/23	「3 AppleTalk 共有」のプロトコルの有効化に iStorage NS150h を追記 「10　プリンタサービス」に iStorage NS150h を追記
第 4.1 版 2006/12/8	「6.2.1.1 クォータの作成」記述訂正 「10 プリンタサービス」記述削除
第 5.0 版 2006/12/12	「8　ディスクおよびボリュームの管理」に注意を記載 「13　iStorage NS の管理」を「15　iStorage NS の管理」に変更 「13　SIS」と「14　SharePoint サービス」を追加 「3 AppleTalk 共有」のプロトコルの有効化に iStorage NS460 を追記
第 6.0 版 2007/4/25	「3.1 プロトコルの有効化」を削除 「10 プリンタサービス」に iStorage NS47P を追記
第 7.0 版 2007/5/23	「10 プリンタサービス」に iStorage NS26P を追記
第 7.1 版 2007/7/13	本ガイド中に記載の URL 確認日付更新
第 8.0 版 2007/10/12	「13.4　多機能との連携」の修正
第 9.0 版 2008/4/14	iStorage NS470 に対応 概要編公開に伴い、章立て等変更 「3.5.2 レプリケーション」に注意書きを追加 「4.1.7.2 シャドウコピーを世代数で管理する方法について」を追加 NFS Write Cache 設定の変更手順を削除 EXPRESSBUILDER(SE) 名称変更に伴う修正

第 10.0 版 2008/6/26	iStorage NS48P に対応 本ガイド中に記載の URL 確認日付更新
第 11.0 版 2008/9/10	iStorage NS260 に対応 本ガイド中に記載の URL 確認日付更新
第 12.0 版 2008/9/19	iStorage NS 27P に対応 本ガイド中に記載の URL 確認日付更新
第 12.5 版 2008/10/27	「2.2.5 ユーザ名/グループ名 マッピング」に、Windows ドメインと NIS サーバの組み合わせ以外のマッピング方法を追記 本ガイド中に記載の URL 確認日付更新
第 13.0 版 2009/5/28	iStorage NS480 に対応 「1.2」サポート OS に Windows 2008 を追加 「2.1.2」OS の記載を削除 「4.1.4」「4.1.4.1」見出しとサポート OS についての記載を変更 「4.3.1」iStorage NS 連携モジュールについての記載を変更 本ガイド中に記載の URL 確認日付更新
第 14.0 版 2009/6/16	iStorage NS28P に対応 本ガイド中に記載の URL 確認日付更新 「5.1」プリンタの台数制限について文章の変更
第 15.0 版 2009/7/16	iStorage NS49P に対応 本ガイド中に記載の URL 確認日付更新

商標について

Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows NT、MS-DOS は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

UNIX は、The Open Group の登録商標です。

Macintosh は、米国及びその他の国で登録された、Apple Computer,Inc.の商標です。

ESMPRO は日本電気株式会社の商標です。

Windows Server 2008 は、Windows Server 2008 Standard operating system および Windows Server 2008 Enterprise operating system の略称です。Windows Vista は Microsoft Windows Vista Ultimate operating system, Microsoft Windows Vista Enterprise operating system, Microsoft Windows Vista Business operating system, Microsoft Windows Vista Premium operating system, Microsoft Windows Vista Home Basic operating system の略称です。Windows 2003 R2 は Microsoft Windows Server 2003 R2, Standard Edition、Microsoft Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition および Microsoft Windows Server 2003 R2, Datacenter Edition の略称です。Windows 2003 は Microsoft Windows Server 2003, Standard Edition、Microsoft Windows Server2003, Enterprise Edition および Microsoft Windows Server2003, Datacenter Edition の略称です。Windows XP は Microsoft Windows XP Home Edition および Microsoft Windows XP Professional の略称です。Windows 2000 は Microsoft Windows 2000 Server operating system、Microsoft Windows 2000 Advanced Server operating system、および Microsoft Windows 2000 Professional operating system の略称です。Windows NT は Microsoft Windows NT Server network operating system version 3.51/4.0 および Microsoft Windows NT Workstation operating system version 3.51/4.0 の略称です。

本書のサンプル画像などで使用している名称は、すべて架空のものです。実在する品名、団体名、個人名とは一切関係ありません。

記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

NEC

Microsoft Windows Storage Server 2003 R2

ご注意

(1)　本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。

(2)　本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。

(3)　NEC の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

(4)　本書の内容及び本書を使用した結果について明示的にも黙示的にも一切の保証を行いません。

目次

はじめに

NAS(Network Attached Storage)は、既存環境に対する変更を加えることなく、大規模ストレージシステムを提供するネットワーク接続型ストレージに特化したアプライアンスサーバーです。

一般的に NAS は導入が容易です。ネットワーク管理や OS に関する広範な知識がなくとも使用することができ、通常管理業務はクライアントからリモートデスクトップ経由で行なうことができます。ユーザーは NAS をネットワークに接続して電源を投入し、最小限のセットアップ作業を行なうだけで運用を開始することができます。

管理者ガイドは改版される場合があります。以下の Web ページを参照し、表紙の日付とリビジョンを確認して最新版をダウンロードしてください。

http://support.express.nec.co.jp/care/user/adminguide.html　（2009 年 7 月 16 日現在）

重要：**iStorage NS** シリーズは、**Microsoft Windows Storage Server 2003 R2** を使用して作成されたファイルサーバ専用機です。標準の **Windows** サーバーとは違い、ファイルサーバー以外でのご利用はできませんのでご注意ください。

重要

修正モジュールについて

マイクロソフト社が提供するセキュリティパッチでアップデートが可能です。

各セキュリティパッチの必要性については、お客様にてご判断願います。

マイクロソフト社の情報では、**Microsoft Windows Server 2003 R2(32bit Edition)**の情報をご参考にしてください。

適用手順につきましては、以下の **URL** に掲載の情報をご参考にしてください。

http://support.express.nec.co.jp/dload/istorage/nsfs/update.html

（2009 年 7 月 16 日現在）

ただし、**OS** のサービスパックやドライバについては、弊社からの差分モジュールが必要になりますので、上記 **URL** に記載の弊社の指示に従ってください。